

## 時程

8:30~9:00	9:00~9:50	9:55~10:45	11:00~11:50	11:55~12:45	12:45~13:30	13:30~15:30
受付	公開授業Ⅰ	研究協議会	公開授業Ⅱ	研究協議会	昼食・休憩	講演・ワークショップ

## 公開授業Ⅰ 9:00~9:50 (研究協議会 9:55~10:45)

教科	学年	授業者	授業内容
算数	小学4年	森村 俊輔	<b>がい数の計算</b> 概数の計算は、実際の生活場面でも使うことが多い。ICTを用いた提示によって、授業と生活場面をつなぐことで、児童の数学的な見方・考え方を豊かにしたい。
社会	小学6年	佐野 陽平	<b>新しい日本、平和な日本へ</b> 「戦後の日本」の歴史学習は、「教え込みになってしまい、指導しづらい」と言われることが多い。資料で児童の関心を高め、社会的事象を多角的に考える授業を提案する。
安全	小学5年	奈良 真行	<b>転落事故の防止</b> 転落事故を未然に防ぐための自己分析(性格・生活環境など)を通して、どのように行動することが命を守ることにつながるのかを考える。
国語	中学3年	小林 信之	<b>メディアにひそむ意図</b> 情報を編集する行為をなぞることを通し、我々が日常的に受け取るメディアからの情報には編集者の誘導があることを感じ取る。
理科	中学2年	中塚 麻衣子	<b>気象とその変化 ～雲のでき方をデザインしよう～</b> 雲はどうやってできるのか?理科における「つなぐ力」を駆使し、自分たちで仮説を立て、検証するための方法をデザインする。
英語	中学2年	熊上 絵里	<b>Connecting with others ～比較表現を用いて～</b> 英語を通して主体的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を培い、意味のある文脈の中で比較表現を習得する授業を目指す。
体育	中学1年(女子)	三好 達也	<b>キャッチバレーボール</b> 球技(ネット型)の持つ楽しさや運動の特性を感じ取ることができるような授業展開を目指す。
音楽	中学3年	内兼久 秀美	<b>音楽の要素の働きを活かして自分の思いを表現しよう</b> 音や音楽によって、人は自己の心情をどのように表現するのか、そして人と人とがどのように心情を伝え合うのか、創作活動を通じて生徒がそれを実感できるような授業展開を目指す。
家庭	中学1年	大野 真貴	<b>食品ロスから学ぶエシカル消費</b> 持続可能な社会の開発の為に、世界全体の一人当たりの食糧廃棄を半減させることが世界的な目標値となっている今、食生活の課題をふり返り、社会的課題である食品ロスを減らすための具体的な取り組みを考え提案する。
道徳	中学2年	高橋 加奈子	<b>『一冊のノート』 ～対話によって深める道徳の授業～</b> 登場人物の言動を理解してイメージするとともに、学習者自身の経験と結びついた実感的な言葉で解釈し、他者や自分との対話を行う道徳の授業。
数学	高校3年	武井 謙治	<b>微分方程式 ～人口予測のモデル化～</b> 国際バカロレアの理念と手法を研究し、現実と数学の世界を行き来しながら問題を解決する数学的活動による学びを提案する。
総合	高校1年	森田 浩司 大賀 晃代 治部 浩三	<b>SDGsにおける課題探究</b> ESDの考え方を基盤として、国際バカロレア「TOK」の理念を研究し、生徒による課題探究を行う。

教科	学年	授業者	授業内容
国語	小学5年	樋口 綾香	『百年後のふるさとを守る』(河田 恵昭) 複数の伝記を読み、人物の生き方や考え方がどのように表れているかを調べることで、書き手の意図や伝記の特徴をとらえる。伝記を書くことに身につけた力を生かす。
理科	小学5年	八尾 哲史	流れる水のはたらき ～ 私たちの生活を守る『タイムライン』にせまろう! ～ 水害に対し威力を発揮するといわれている「タイムライン(事前防災行動計画)」について、理科と安全科の両面から迫っていく。
体育	小学3年	辰巳 明子	ターゲット型ゲームで体づくり 冬季のオリンピックで一躍有名になったカーリングを基に、児童が頭と体をたくさん動かす授業を提案する。
道徳	小学5年	渡部 恭子	『ぼくの名前よんで』 ～ 家族の愛 伝わりますか? ～ 聴覚障害のある両親を持つ主人公が、自分に対する両親の熱い思いにふれる話。主人公の見方を通して、自分自身を振り返り、家族とはどんな存在なのか考える。友達と考えを交流することで多面的・多角的に思考する。
数学	中学2年	中西 遼	データの分布・箱ひげ図 ～ PPDACサイクルを活用した授業展開 ～ 次期学習指導要領で領域名称を改めた「データの活用」。「箱ひげ図」を題材にPPDACサイクルを活用しながら、知識・技能だけでなく、統計的に問題解決する力を養う授業を提案する。
社会	中学2年	吉田 裕亮	明治期の宗教改革 ～ 地元教材を活用して ～ 池田のがんがら火祭りから明治期の廃仏毀釈とその影響について考えることで、地域教材や教科書からの学びを生徒達へつなげていく。
美術	中学1年	長木 功	針金での作品制作 鉛筆と絵の具を使う一般的な美術の授業でも、彫刻刀を使って木を彫っていくような立体制作でもない、手軽に使える針金やペンチなどの道具を使ったクロッキー的な立体制作による美術の授業を行う。
安全	中学1年	田中 伸治	地震における自助・共助 中学校における安全教育カリキュラムの構築を目指して、地震などの自然災害時に、自分の命も周りの命も守ることが出来るような、思考力・判断力を培う授業を提案する。
地歴	高校2年	梶木 尚美 小川 総	1930年代の世界 ～ 連盟・同盟・戦争 ～ 国際バカロレアDP『歴史』の理念と手法を研究し、深い学びを目指す『歴史総合』の授業を提案する。
英語	高校2年	山口 絵里子	平和について考える ～ 今、世界で起きている問題 ～ 国際バカロレアDP「English B」の手法を参考に、世界で起きている平和に関する問題について、2つのテキストを読み比べ、多角的な物の見方を学び、思考したことを表現することを目指す。

